

平成23年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	つながる広がるハート eco ツコ
事業主体 (連絡先)	生坂保育園 0263-69-3070
事業区分	環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	440,121 円 (うち支援金：440,000 円)

事業内容

・5月19日には、新入児の親と一般村民(チラシ・村内放送で募集)を対象に堆肥づくりの講習会を開く。・7月22日には、「蛍の里の会」「保護者会」「保育園」が協働でほたる祭りを開催した。地域の方に新聞紙から出きるブローチの作り方を教えてもらい来場者にプレゼントした。子ども達は、堆肥を利用して育てたハーブの苗・ポップコーンを配布した。(延べ190名来場)

・10月15日赤とんぼフェスティバルで「僕たちは、川の水がきれいでも舞う、そんな村にしたい」と保護者と一緒に発表した。

・水にぬれても大丈夫のように、ラミネートを使って「水を大切に使おう」「電気の無駄をなくそう」と村内の各事業所に園児の絵が描かれたポスターを貼ってもらう。・エコバック利用でポイントをためると可燃ごみに交換できるようにした。・今年度はコーヒー豆のカスを使った脱臭剤づくり、みかんの皮を利用して入浴剤を作って園児宅やお世話になった方々に配った。



自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

・一般村民を招き講習会をしたことで、口コミで徐々に活動が広がっていった。アピールポイントを「生ゴミを減らそう」というのではなく、「自宅のシンクがきれいになる」という発想に変えることで、興味をもつ人が増えてきたと思われる。処理に困る油物を入れる事が出来るというキャッチフレーズにも効果があった。

・「ほたるの里の会」の皆さんと環境活動に取り組んでいくことで、子ども達は勿論だが、親たちにも地域とのつながりができ、環境保持の意識も高まってきた。

【目標・ねらい】

- 残食を利用して作る堆肥づくりの良さを保護者会と協働で村民に広げる活動
- 環境保持の意識を育むたの保育活動を地域の方の協力を得て進める

自己評価(目標達成率)【 A 】

今後の取り組み

・環境活動の中で腐葉土づくりも計画の中にあつたが、枯葉を使つての活動なので今年度は断念した。

・エコ活動を進めてきたが、少しずつ時間をかけてやっつていかないと、なかなか浸透していかない活動であることがわかつた。今後も途切れることなく広がった輪を地域の方や子ども達と共に、堆肥作りの方法や取り組みの紹介など伝え、ひとりでも多く環境についての意識がたかまるようにしていきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。